

機械器具 60 歯科用電気回転駆動装置 JMDN コード 70690000  
管理医療機器 特定保守管理医療機器

## オサダ G モータ

### 【禁忌・禁止】

〈併用医療機器〉相互作用の項参照。  
ペースメーカーを使用している患者及び術者は、本機器を使用しないこと。[ペースメーカーの誤動作防止]

### \*【形状・構造及び原理等】

#### 1. 形状

##### 1) G1 モータ (G1M)



##### 2) GSL モータ (GSL)



|         | 全長     | 質量  |
|---------|--------|-----|
| G1 モータ  | 78.5mm | 72g |
| GSL モータ | 64mm   | 59g |

#### 2. 仕様

|            |                                         |
|------------|-----------------------------------------|
| 回転数        | 100 — 40,000 min <sup>-1</sup>          |
| 照度         | 4,000 Lx (GSL モータ)<br>5,000 Lx (G1 モータ) |
| 使用可能ハンドピース | ISO 規格に準じたハンドピース                        |

※詳細については、取扱説明書 [5] 仕様 を参照すること

#### 3. 使用環境条件

下記条件にて使用すること。(但し、結露しないこと)

|      |              |
|------|--------------|
| 周囲温度 | 10—40 °C     |
| 相対湿度 | 30—75 %      |
| 気圧   | 700—1060 hPa |

### 【使用目的又は効果】

歯科診療において歯・補綴物の切削、歯の形成、補綴物の仕上げ、研磨を行う。

### 【使用方法等】

#### 1. 使用方法

機器の詳細な使用方法は、使用前に必ず取扱説明書 [6] 操作方法 を参照すること。

##### 1) 使用前の準備

①ハンドピースとモータの接続

②バーの取付け

##### 2) 使用前の点検

①モータとモータホースの接続確認

②ハンドピースとモータの接続確認

③バーの装着確認及び回転確認

④注水量の調節及び確認

⑤ライトの設定及び確認

##### 3) 操作

①回転のオン・オフ

##### 4) 使用後の処理

①バーの取外し

②ハンドピースとモータの取外し

③清掃・保守

### 【使用上の注意】

#### 1. 重要な基本的注意

- 1) 本機器の周辺でパソコン、携帯電話機などの電磁波を発生させる機器を使用しないこと。
- 2) モータ回転中に、ハンドピース及びバーの着脱をしないこと。
- 3) モータ回転中に、正逆回転の切替操作や口腔内への出し入れをしないこと。
- 4) 落とししたり、衝撃を与えたりしないこと。
- 5) 可燃性物(気管内チューブなど)、可燃性気体(可燃性麻酔剤)、可燃性薬品を使用する際は十分注意すること。また、高濃度酸素環境下では使用しないこと。(爆発、火災の恐れ)

#### 2. 相互作用(他の医薬品・医療機器等との併用に関すること)

##### 1) 併用禁忌(併用しないこと)

| 医療機器の名称等 | 臨床症状<br>措置方法 | 機序<br>危険因子                            |
|----------|--------------|---------------------------------------|
| ペースメーカー  | 本機器を使用しないこと。 | 電磁波による電磁干渉の影響を受けて、ペースメーカーが誤動作することがある。 |

##### 2) 併用注意(併用に注意すること)

| 医療機器の名称等            | 臨床症状<br>措置方法          | 機序<br>危険因子                 |
|---------------------|-----------------------|----------------------------|
| 強い電磁波を発生する機器(電気メス等) | 強い電磁波を発生する機器の電源を切ること。 | 電磁妨害波が存在する環境下では誤動作することがある。 |

他の機器と併用する場合は、それぞれ別の電気系回路から電源を取ること。

取扱説明書を必ずご参照下さい。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

下記条件にて保管すること。(但し、結露しないこと)

|      |              |
|------|--------------|
| 周囲温度 | -10—60 ℃     |
| 相対湿度 | 10—90 %      |
| 気圧   | 700—1060 hPa |

直射日光に長時間さらさないこと。

モータからハンドピースを取外してから保管すること。

2. 耐用期間

製造出荷の日から、正規の使用方法、保守点検を行った場合に限り7年間。(自己認証による)

【保守・点検に係わる事項】

機器の詳細な保守・清掃・消毒・滅菌方法は、使用前に必ず取扱説明書 7 保守・点検 を参照すること。

1. 清掃・消毒・滅菌

○：適用可 ×：適用不可

|           | 清掃      | 消毒      | 滅菌    |        |             |
|-----------|---------|---------|-------|--------|-------------|
|           | 中性洗剤水拭き | アルコール清拭 | EOG滅菌 | 高圧蒸気滅菌 | 135℃以下の乾燥工程 |
| モータ       | ○       | ○       | ○     | ×      | ×           |
| モータ外カバーのみ | ○       | ○       | ○     | ○      | ○           |

※詳細については、取扱説明書 7 保守・点検 を参照すること。

2. 保守・点検

1) 使用者による保守点検事項

長期保管した場合は、使用前に十分点検を行ってから使用すること。

| 点検頻度 | 点検項目(概略)                |
|------|-------------------------|
| 使用前  | ハンドピースとモータの接続確認         |
| 使用后  | ハンドピースとモータの着脱           |
| 随時   | モータ表面に付着した血液・薬液及び切削粉の除去 |

※詳細については、取扱説明書 7 保守・点検 を参照すること。

2) 業者による保守点検事項

使用者による保守点検事項と同様。

不具合が生じた場合に、点検を実施する。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者/製造業者/設計業者

: 長田電機工業株式会社

TEL(本社)

: 03-3492-7651

ホームページ

: <https://osada-group.jp/>

取扱説明書を必ずご参照下さい。